気になるシニアの電子マネー利用状況は！？

日本テレネット株式会社（京都市中京区、代表取締役：瀧
栄治郎）が運営するシニア向けSNS「Slownet（スローネット）」は、9月9日
に「電子マネーに関するアンケート」の結果を発表しました。詳細は以下の通りです。

記

1. 実施期間：2011年8月3日 ~8月18日
2. 回答人数：1057人
3. 男女比：男性82.3%（871名）、女性17.7%（187名）
4. 平均年齢：63.4歳

◆6割以上が電子マネーを利用
電子マネーを利用していますか？ の問いに対し、回答は1057人。
「利用している」が63.5%、「利用していない」が36.5%。エリア別では、「利用している」が最も多いのが「関東」（79.4%）、続いて「四国」（56.7%）、「九州・沖縄」（56.3%）、「関西」（55.6%）、「東海」（54.8%）、「北海道」（51.6%）、「東北」（50.0%）、「中国」（49.2%）、「甲信越」（48.5%）、「北陸」（40.9%）。

◆所有率が高いのは交通系は「Suica」、流通系は「edy」
利用している電子マナーはどれですか？ の問いに対し、回答は667人。
「Suica（JR東日本）」が39.6%で最も多く、続いて「edy（ビットワレット）」が31.8%、「WAON（イオン）」が27.9%、「nanaco（セブン＆アイ）」が23.1%、「PASMO（パスモ）」が18.6%と上位5位を占めた。エリア別で見ると、関東は「Suica（JR東日本）」「PASMO（パスモ）」、関西は「ICOCA（JR西日本）」「PASMO（パスモ）」と、都市が多く、公共交通機関の利用者が多いエリアは交通系電子マネーの利用率が高く、その他のエリアでは「edy（ビットワレット）」「WAON（イオン）」「nanaco（セブン＆アイ）」の流通系電子マネーの利用率が高い。他社線との相互利用や利用できる加盟店が多い「Suica（JR東日本）」は、北陸や四国などでも上位3位に入った。

◆買い物で一番利用しているのは場所はコンビニエンスストア
買い物で電子マネーをよく利用する場所はどこですか？ の問いに対し、回答は638人。
最も多いのが「コンビニエンスストア」で50.5%、続いて「駅構内および駅ビル内の店舗」が42.9%、「スーパーマーケット」が32.1%、「自動販売機」が11.6%、「書店」が9.6%、「薬局・家電量販店」が」6.9%、「空港内の店舗」が6.3%、「ドラッグストア」が6.0%、「その他」が3.0%、「ネットショッピング」が0.5%。

◆利用しないのは「利用する機会・必要がないから」
電子マネーを利用していない理由はなんですか？ の問いに対し、回答は363件。
最も多のが「利用する機会・必要がない」で53.2%、続いて「電子マネーに魅力を感じない」が32.0%、「電子マネーをよく知らない」が28.1%、「利用できる場所が少ない」が25.9%、「セキュリティが不安だから」が22.3%、「チャージするのが面倒」が20.1%、「特に理由はない」が13.5%、「その他」が2.8%。

▼詳しいデータはこちら
http://www.slownet.ne.jp/sns/circle/201103111350-3000002/bbs/201109091054-3000000

以上

●Slownetについて　(http://www.slownet.ne.jp/)
デジカメ講座やパソコン講座をはじめとした「学び」と、サークルやブログといったSNSを利用した「出会い」を提供し、シニア世代のセカンドライフを応援するWebサービス。サイトオープンは2000年7月 、会員数は約10万人。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com